



25期（昭和49年3月卒業）

- 監督 渡辺 辰彦
(※監督に関しては、夏季岐阜県大会時を表記しております。)
- マネージャー 今井(河田)玲子、乗松 裕子
- 選手数 7人

氏名	出身中学
岡部 繁樹	鵜沼
勝村 利郎	穂積
高橋 典裕	竹鼻
中村 清	大垣東

氏名	出身中学
丹羽 徹雄	稲羽
花村(大洞)重男	島
真鍋 龍司	精華

■第25回 秋季岐阜県高等学校野球大会 地区大会敗退

■第20回 春季岐阜県高等学校野球大会

1回戦 不戦勝
2回戦 ● 長良 3 - 4 多治見工

■第55回 全国高等学校野球選手権岐阜大会

1回戦 ○ 長良 2 - 1 岐阜東
2回戦 ● 長良 0 - 2 市岐商

■現役当時の様子や概況など

前年と次の学年が華やかに脚光をあびる間となったこの学年は、いわゆる谷間の年であったのは不運としかいいようがない。それでも「長良高野球部健在なり」の意地をみせてくれたのが、エリート？軍団の市岐商(この年の決勝戦は中京商と市岐商であった)を相手に堂々と戦い、コールドゲームという下馬評にもかかわらず0-2という接戦をしたことであった。

投手不在の中で、途中から丹羽君が務めることになるのだが、前年のレギュラーが6人もいるのに…(私自身、やっと甲子園が狙えるチームとはどのくらいの力があればよいかわかった年でもあった)。特筆すべきことは、乗松、河田の二人の女性マネージャーの活躍で、このチームを育て強くしたのは、この二人の力があつたればこそだろう。“女は強い？”

(平成2年「監督の思い出」より)